

日時 平成二十九年十一月五日（日） 午前十時開演
場所 加古川市民会館 小ホール

第五十三回 加古川市文化まつり



詩吟と剣詩舞大会

主催 加古川吟詠連合会
共催 加古川市
共催 加古川市文化連盟

大会順序

- 一、開会の辞
- 二、国歌斉唱
- 三、会員吟詠 その一
- 四、会員剣詩舞 その一
- 五、会長あいさつ
- 六、支部長吟詠
- 七、会員吟詠 その二
- 八、競吟(支部競吟)
- 九、会員剣詩舞 その二
- 十、師範・担当師範吟詠
- 十一、役員剣詩舞・吟詠
- 十二、来賓吟詠
- 十三、競吟成績発表・表彰
- 十四、閉会の辞
- 十五、万歳三唱

大会役員 (○印は、各係の責任者)

大会相談役	福田 凱豊
大会会長	白井 莞城
大会副会長	田中 岳逢
総務	岡崎 国鷲
会計・計算	○森田 眺城
受付	○森宗 娟城
司会	田淵 志麻
進行	○佐藤 豪山
連絡	○山田 岳枝
会場	○岸本 恵山
接待	○井島 凱衡
音響	○岩井 老風
庶務	○久保 撰優
	山岡 岳保
	久世 勝城
	牧 撰洋
	高橋 雅城
	荒井 勝風
	有友 彩山
	原田 孝山
	岩堀 克己
	菅原 苑城
	廣富 桜元
	板木 皓風
	小川 武博
	中谷 正楠
	牧野 節楠
	岩堀 克己
	菅原 苑城
	田淵 凍水
	柳川 壮山
	青柳 芳奈
	吉田 撰弘
	田淵 凍水
	菅原 苑城

* 役員は、午前八時五十分に会場に集合して下さい。
 * 午前十時(開演)までに会場の設営をしますので、ご協力の程お願いいたします。
 * 会場で発生したごみは、各自持ち帰り処理願います。

一、開会の辞	大会副会長 柳川 壮山	一七 芳野 懐古	撰楠尾上	磯部 芳楠	7⑩
二、国歌斉唱	大会副会長 柳川 壮山	一八 熊本 城	哲山陵南	西川 桜官	3⑦
三、会員吟詠	その一(独吟) (順不同)	一九 九段 桜	撰美岡山主	飯塚 太城	2⑨
一 感 事	撰美岡山主	二〇 宿生 田	岳風両荘	大國 政風	4②
二 山中幽人对酌	哲山稻詠	二一 題常盤抱孤	撰楠尾上	神谷 清撰	6⑭
三 山中幽人对酌	哲山石守	二二 題常盤抱孤	哲山神加声	井上 旭山	4⑮
四 金州城下作	岳風鶴林	二三 十五夜望月	岳風鶴林	石川 美風	6②
五 出郷作	撰美岡山主	二四 後夜聞仏法僧鳥	撰楠尾上	藤久 緑撰	6⑩
六 石鎚山	撰楠尾上	二五 舟中聞子規	岳風両荘	加藤 昭風	水1②
七 九段桜	撰美清流	二六 寒 梅	撰楠尾上	坂田 撰智	3⑩
八 俳句二題	岳風鶴林	二七 獄 中	哲山神加声	井島 劍山	3⑩
九 送子和之参州	岳風両荘	二八 事 感	岳風鶴林	広納 嶺風	7②
一〇 感 事	撰楠尾上	二九 過 壇	撰楠尾上	安本 千撰	5⑩
一一 江 南 春	撰楠志方	三〇 題道灌借蓑	岳風鶴林	高安 江風	7②
一二 清平調詞(三)	哲山石守	三一 贈 汪 倫	哲山石守	渋谷 凌山	7⑩
一三 詠 楠 公	岳風宝栄	三二 贈 汪 倫	撰楠すぎな	大川 撰梅	6⑪
一四 富 士 山	撰楠尾上	三三 題常盤抱孤	哲山石守	渋谷 楓山	8⑫
一五 弘道館賞梅花	撰楠尾上	三四 寒 梅	撰美清流	森田 眺城	6⑩
一六 涼 洲 詞	哲山稻詠				

四、 會員劍詩舞 (その二) (順不同)

三五 詩舞

峨眉山月舞 凱山流 前田 里苑
吟 樽美流 高橋 雅城 8 皓 2

三六 劍舞

爾靈山舞 凱山流 徳重 勝海
吟 撰楠流 坂田 撰昭 3 ⑭

三七 詩舞

和歌わが胸の舞 豊田流 福田 里風
吟 哲山流 佐藤 豪山 2 オケ 8

三八 劍舞

川中島舞 凱山流 藪下 凱椿
吟 樽美流 久世 勝城 3 ⑩

三九 詩舞

四十七士舞 豊田流 堀 凜山
吟 岳風会 田中 岳葉 8 ⑩

五、 会長あいさつ

加古川吟詠連合会会長 白井 莞城

(昼食休憩)

六、 支部長吟詠 (順不同)

四〇 感 事 樽美西神吉 菅原苑城 8 ②

四一 望 天門山 岳風宝栄 荒井勝風 3 コ

四二 江 南 春 岳風鶴林 板木皓風 6 ②

四三 出 郷 作 哲山石守 有友彩山 6 ⑭

四四 太 田 道 灌 岳風両荘 岩井老風 6 ⑤

四五 大 楠 公 撰楠尾上 中谷正楠 2 ⑭

四六 題楠公訣子図 哲山加古川 原田孝山 3 ⑥

四七 春夜洛城聞笛 哲山稻詠 岸本恵山 7 ⑤

四八 贈 汪 倫 樽美岡山王 森宗娟城 7 皓 3

四九 ああ謙信越後龍 吟歌加古川 小川武博 テーブ

七、 會員吟詠 その二 (吟詠歌謡)

五〇 腥風川中島 吟歌加古川 井上真奈 テーブ

五一 無 法 一 代 吟歌加古川 原田啓三 テーブ

五二 細川ガラシヤ 吟歌加古川 井上美恵子 テーブ

五三 九段の桜 吟歌加古川 和田さかゑ テーブ

八、 競 吟

五四 支部競吟

競吟審査員

審査長 久保 撰優
審査員 河田 婉城
審査員 岡崎 國篤
審査員 山田 岳枝
審査員 佐藤 豪山

五六 詩舞

寒 梅 舞 青柳流 福田八千代
吟 吟詠歌謡 牧 孝子 7

五七 詩舞

和歌ひさかたの舞 青柳流 岩堀 克己
吟 哲山流 佐野 娶山 7 オケ ⑭

五八 詩舞

青 葉 笛 舞 豊田流 田淵 凜水
吟 岳風会 山田 岳枝 7 ②

五九 劍舞

西南役陣中作 舞 凱山流 井島 凱衡
吟 哲山流 廣富 桜元 2 ⑩

十、 師範・担当師範吟詠

(順不同)

⑦ 舟中関子規 吟詠歌謡 加古川支部 8

⑥ 偶 成 岳風会 両荘支部 7

⑤ 望 立 山 撰楠流 志方支部 6

④ 海 南 行 岳風会 鶴林支部 6

③ 九月十三夜陣中作 哲山流 神鋼加古川支部 3

② 大 楠 公 撰楠流 尾上支部 2

① 九 段 桜 哲山流 石守支部 7

九、 會員劍詩舞 (その二) (順不同)

五五 詩舞

江南春舞 青柳流 和田靖子
吟 撰楠流 牧野節楠 6 ②

六〇 感 事 吟詠歌謡 岡崎國篤 6 ②

六一 潮 頭 岳風会 廣岡和風 7 ②

六二 寒 梅 岳風会 副島博風 2 ②

六三 大 楠 公 岳風会 杉本衛岳 2 ⑮

六四 神 州 岳風会 宮田豪岳 2 コ

六五 山 中 月 岳風会 山岡岳保 2 ⑩

六六 鳥 衣 巷 撰楠流 久保撰優 2 ⑦

六七 富士山 樽美流 河田婉城 6②
六八 熊本城 哲山流 福本白山 4⑩
六九 凱旋 撰楠流 中谷撰禮 1⑭
七〇 絶句一題 樽美流 森宗呀城 3

十一、役員吟詠・劍詩舞

七一 詩舞 江楼聞笛

舞 加古川吟詠連合会副会長 青柳芳奈
吟 撰楠流すぎな支部 牧 撰洋 7②

七二 寒 梅

加古川吟詠連合会副会長 柳川壮山 2①
七三 後夜聞佛法僧鳥

加古川吟詠連合会副会長 吉田撰 弘水 1⑩

七四 老 木 桜

加古川吟詠連合会副会長 田中岳逢 2

七五 凱 旋

加古川吟詠連合会会長 臼井莞城 2⑭

十二、來賓吟詠

七六 壇浦夜泊

高砂市吟詠連合会副会長 能勢曉文先生 4①

七七 獄中作

高砂市吟詠連合会副会長 笠松岳好先生 2⑩

十三、競吟成績発表・表彰

競吟審査長 久保 撰優

大会会長 臼井 莞城

十四、閉会の辞

大会副会長 青柳 芳奈

十五、万歳三唱

高砂市吟詠連合会副会長 笠松 岳好先生